

上山高原エコミュージアム  
—第116回理事会議事録—

日時：平成25年10月11日(金)PM7:00～

場所：上山高原ふるさと館

出席者： 理事 小畑和之 植田光隆 中村幸夫 馬場正男 山村昭義 坂本保 山本一幸  
田中薫 森田忠浩 小幡光政  
尾崎美津人（委任状） 今里卓（委任状） 田中豊（委任状） 山村あけみ（委任状）  
尾崎敦（委任状）  
監事 中村義則 植村慶子  
アドバイザー 畑中直樹  
事務局 結城嘉彦 馬場正男 中村艶子

開会

① 成立の確認

定員15名に対し15名出席（うち、委任状提出5名）で成立を確認した。

② 議事録署名人の指名

議長の小畑和之代表理事が、山村昭義氏、田中薫氏の両理事を議事録署名人に指名した。

報告事項

1 各部会の報告

① 保全部会

植田部会長より報告

本年度の作業は杉間伐作業を残すのみとなった。ブナ苗調査はアルパックと日程調整のした上で行う旨報告があった。

② プログラム部会

特になし

③ サテライト部会

中村より報告

9月25日部会開催し、今後の活動について話し合いを持った旨報告があった。また、さつま芋の収穫を10月4日に行い約640kgの収穫があった。干しイモ製造は11月の但馬まるごと感動市に間に合うように製造を行う予定である。

④ RR部会

⑤ 森田部会長より報告

随時ホームページの更新をおこなっている。

⑥ 調査研究部会

山本部会長より報告

霧が滝トレッキング、小又川トレッキングのインストラクターとして活動。10月6日、植物調査を養成講座と兼ねて畑ヶ平高原で挙行。10名の参加者があった。ナラタケが沢山見られた。

11月3日に霧が滝渓谷へ自然調査に入る予定  
ノウサギアンケート実施する。

## ⑦ 炭焼きプロジェクト

植田部会長より報告

上山高原までの保安林解除部分の灌木を利用して炭焼き用とする予定である旨報告があった。

## 2 事務局その他

事務局長より報告

- ・プログラムの実施報告、9月の特産品販売状況、9月の入館者状況の報告があった。
- ・プログラムの実施報告の中で、桂の滝に向かう遊歩道は危険箇所があり整備が必要である。また、事故が起こる可能性も大きい。よって、イベント参加時には誓約書の記入の徹底が必要とされる。
- ・上山高原避難小屋のトイレの修理が完了したと報告があった。
- ・トレイルランの協力要請が町よりありスタッフ2名を手配。
- ・自然再生協議会が11月27～28日に岩手県で開催される。
- ・10月24日、山岳救助訓練を美方広域消防署がシワガラ滝付近で行われる旨報告があった。
- ・10月16日、但馬歴史を学ぶ会(約20名)が奥八田めぐりを行うため来館する旨報告があった。
- ・10月28日、新温泉町青い鳥学級(約30名)が「かずら編み」を体験するために来館する旨報告があった。

## 協議次項

### 1 当面の事業について

- ・きのこ観察会は参加希望者現在5名。畑ヶ平高原で採取を行うことので了承された。
- ・扇の山紅葉登山は畑ヶ平方面より扇ノ山へ登山を行う。参加希望者は現在25名。大根を手土産とし、終了後、ふるさと館に於いておでんの振る舞いを行うことので了承された。

次回の理事会は11月8日(金)19:30より

議長は以上で理事会の全てが終了したことを述べ閉会した。

以上、この議事録が正解であることを証します。

平成25年10月11日

議長 小畑和之  
議事録署名人 山村昭義  
田中薫